



# 南中のかぜ

学校便り 第8号

令和5年11月1日

HP: <http://www.koganei.ed.jp/~minamijs/> 小金井市立南中学校  
tel:042-383-1105・fax:042-382-0405 小金井市貫井南町1-26-1



大人って、大変です

校長 金井 誠

10月20日(金)の合唱コンクールでは、お忙しい中、本当に多数の保護者の皆様、地域の皆様のご来場を賜りました。心よりお礼申し上げます。様々な思いが込められているであろう歌声に、幾度となく心を揺さぶられました。合唱っていいものだな、と改めて感じるひと時でした。

さて、今回は、まず初めに、数年前のものですが一つ新聞記事を紹介します。

ベテランの機長さんから伺った話です。パイロットは、もしエンジンが爆発するような事態が発生したら、まず笑え、と訓練されているのだそうです。ちょっと驚きですね。想定外の事象に遭遇すると誰でも慌てるし、パニックになります。キャプテン(=パイロット)のこわばった表情は、周囲に過度な不安をあおります。だからこそ、まずは笑ってひと呼吸おき、慌てず冷静に考えて行動するようにするのだそうです。そして、なぜこの事象が起きたのか、その原因を瞬時に判断し、手順を追って冷静に処理していく、ということでした。この話は、子育てにも通じる場合があります。子供は日々成長しています。時には大きな失敗も経験します。友達とトラブルを起こすこともあります。こうした時こそ、親がどう振る舞うかが大切なのです。」(2019年1月7日・日本教育新聞)

実は私も、似たような指導を受けたことがあります。30年以上も前の話ですが、スイミングスクールでインストラクターとして働き始める際の研修でのことでした。「特に幼児クラスの指導中、子供が誤ってプールベンチ(小さい子供が立っていられるよう水中に沈めて使う台)のない所に落ちて溺れそうになったとする。当然すぐに助け上げるが、その後まず何をするか。」…これに対する答えが「笑う。」でした。指導者が慌てて「大丈夫か?」などと叫んだり、どうして落ちたのか問い詰めたり叱ったり、助け終わっているのに他の大人を呼んだりしたら、子供は「自分は大変なことをしたんだ、大変な目に遭ったんだ。」と必要以上に恐怖を感じたり、水への抵抗感を増大させてしまったりします。ですから、にっこり笑って「大したことはない。」と思わせるのが正解なのです。数日後、幼児クラスを指導しているときに、実際に同様の事が起きました。私は子供を助け上げはしたものの、気が動転して笑うことができずにいました。一緒に指導していたベテランのインストラクターが私から子供を受け取り、にっこり笑って話しかけ、その子もにっこり笑い返しました。「こういうことなのか。」…今でも鮮明に覚えている出来事です。

ところで、冒頭の新聞記事には、次のようなことも書かれていました。

情報過多の時代、時として外部の情報に振り回され、我が子に起こった目の前の現実を冷静に受け止められないケースがあります。そんな時こそ冷静に判断し、子供を正しい方向に導かなければなりません。保護者が感情的だと、問題は解決しません。

突然の出来事にも、お父さんやお母さんが笑顔で瞬時に判断して行動できること、これはちょっと難しいかもしれませんが、この安定感と行動力がとても大切です。このことが、子供に失敗の原因を考えて改善しようとする態度と、失敗を恐れず挑戦を続けようとする意欲を育てていくことにつながるからです。

突発的な出来事に慌てるのは誰でも同じです。しかし、慌てたまま、感情の高ぶりに任せ言葉の子供に投げつけるのは、事を更に荒立て、子供を逃げ場のないところにまで追い詰めることになりかねません。原因が子供にある場合、中学生くらいであれば、その原因が自分にあることを既に自覚し、反省していることも珍しくありません。そんな時、子供に必要なのは叱責ではなく解決策です。大人は自分の感情を抑え、腹立たしく思いながらも子供の言い分を聞いて判断するなど、冷静さを失わないようにしなければならない、ということなのです。とはいえ、子供に原因があるのに当人に自覚がない時など、逆に怒り狂っている様子を演じてみせなければならないこともありますし、…大人って、大変です。判断が難しい時、大人の方が辛くなってしまった時、一人で抱え込まないで大人同士で相談して、解決策を見付け出せるといいですね。そんな時は、ぜひ、学校も活用してください。このような活用の仕方も「保護者と(地域と)学校が連携する」ということの一つだと思いますので。

### 3年 修学旅行を終えて

3学年

9月29日(金)から10月1日(日)まで、奈良・京都へ修学旅行に行ってきました。お天気に恵まれ、30度を超える暑さの中、途中で体調を崩す生徒もいましたが、大きな事故や怪我はなく、3日間の日程を終えることができました。

授業で習った寺社や仏像を実際に見てその迫力に驚いたり、班活動で協力して友達との絆が深まったりと、とても良い経験ができたようです。幸運なことに当学年は、1年生の校外学習、2年生の山の移動教室ともに実施することができており、今年の修学旅行はそれらの行事の集大成でした。旅行中は班での行動が主でしたが、班でバラバラになることもなく、全員でまとまって行動することができていました。秋の行楽シーズンの週末ということもあり、大勢の観光客で混んでいたため、予定通りに見学することができない班も多くありましたが、班長を中心に話し合い、臨機応変に行動することができていました。宿舎でも、部屋ごとにルールを守って楽しく過ごすことができていて、全体を通して、3年間での成長が見られる修学旅行となりました。

今回の修学旅行で経験した事、学んだ事は、生徒たちにとって大きな財産になることと思います。この旅行で得たものを、今後様々な事に生かして行ってほしいです。

### 南中生の活躍

(順不同・敬称略)

大会・コンクール名	順位・賞	氏名・部(学年)
令和5年度第十ブロック秋季ソフトボール大会	優勝	女子ソフトボール部
2023 産経ジュニア書道コンクール	秀作	
令和5年度北多摩中学校読書感想文コンクール	入選	
令和5年度北多摩中学校読書感想文コンクール	佳作	
令和5年度北多摩中学校読書感想文コンクール	佳作	
第20回創造ものづくりフェア in TOKYO あなたのためのお弁当コンクール部門	優秀賞	
第20回創造ものづくりフェア in TOKYO あなたのためのお弁当コンクール部門	優秀賞	
令和5年度小金井市読書感想文コンクール	優秀賞	
令和5年度小金井市読書感想文コンクール	優秀賞	

**第20回創造ものづくりフェア in TOKYO あなたのためのお弁当コンクール**  
 10月28日(土)に女子栄養大学で行われました。学校を代表して2人が出場し、優秀賞をいただきました。味はもちろん、見た目も素晴らしいお弁当だったそうです。



### ボランティア紹介

☆まるん食堂～わくわく都民農園小金井～☆

内容：運営サポートスタッフ 日時：11月19日(日) 11:00から16:00

☆光明第二保育園☆

内容：保育ボランティア 日時：毎週土曜日9:00から16:00

※詳細はスクールメールで配信します。興味・関心のある人は副校長にお問い合わせください。

## 11月の予定

日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	水	3年面談	3年⑤⑥カット	16	木	期末テスト(英・音・技家)	
2	木	1年校外学習	2年職場体験事前訪問	17	金	期末テスト(社・数・保体)	
3	金	文化の日		18	土		
4	土			19	日		
5	日			20	月	3年実力確認テスト	
6	月	専門委員会		21	火	学校運営協議会	
7	火	朝礼	中央委員会	22	水	開校記念日	
8	水	安全指導	⑤カット	23	木	勤労感謝の日	
9	木	避難訓練	⑥カット	24	金	3年薬物乱用防止教室	
10	金			25	土		
11	土			26	日	3年英語スピーキングテスト	
12	日			27	月		
13	月			28	火	2年職場体験	3年⑤⑥カット
14	火			29	水	2年職場体験	
15	水	期末テスト(国・理・1・2年美)		30	木	2年職場体験	